



やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 15
2025.9.2 文責：校長 松田

アスリートによる体育授業(5・6年)

9月1日(月)、令和の日本型学校体育構築支援事業の一環として、元プロ野球選手の石川駿さんを講師にお迎えし、5・6年生が特別授業を行いました。子供たちは元気いっぱいに体を動かし、運動の楽しさを全身で感じる時間となりました。

授業では、ボールの投げ方の練習をした後に「ティーボール」を中心に活動しました。今回は、野球よりもシンプルなルールで行われたため、初めてバットを持った子供も笑顔でプレイすることができました。石川先生からは、「楽しむことが大事。失敗を恐れずやってみよう」と声をかけていただきました。また講話の時間は、子供たちからのインタビューにこたえる形で行われました。「目標を持って頑張ること」「最後まであきらめないこと」「一人一人良いところがある。他人(ひと)と比べることなくおもいっきり頑張してほしいこと」等、大切なメッセージが語られ、子供たちにとって貴重な学びの場となりました。

この経験が、日常の運動や今後の夢への意欲の向上につながることを期待しています。



夏休み作品展

夏休みに子供たちが一生懸命取り組んだ力作が一堂に会する「夏休み作品展」を開催しました。

会場には、自由研究や工作など、様々な作品が並び、子供たちの頑張りが伝わる展示となりました。作品の一つひとつに、それぞれの子供の創意工夫や努力が感じられました。



音楽集会(8月)

8月26日(火)の音楽集会では、全校で今月の歌「この星に生まれて」を歌いました。

今回の集会では、笑顔で歌うこと、姿勢を良くして歌うこと、そして大きな口でしっかり声を出すことを意識して練習しました。どの学年もポイントを守って、明るい歌声を響かせてくれました。改めて音楽が生み出す一体感って良いな、と心温まる瞬間でした。



代表委員会(児童会)

代表委員会が毎月1回行われています。3年生以上の各学年の代表者と各委員長が参加する子供たちの話し合いの場です。進行・記録などの運営は執行部が行います。

今回は、8月29日(金)昼休みに行われました。議題は、夏休みの生活目標の反省と9月の生活目標についてでした。9月の生活目標「相手の気持ちを考えて行動しよう」が執行部から提案され、各学年代表者から「やさしい言葉を使う」「言葉づかいに気をつける」など、全学年から賛成の意見や取り組み内容が出されました。周りの人を思いやり、互いを大切にする事で、目標達成を目指してほしいと思います。



なぎさ号が大盛況!

8月26日(火)に移動図書館車「なぎさ号」が来校しました。昼休みには大勢の児童が集まり、約340冊(一人あたり約4冊)もの本が貸し出されました。本を選ぶ楽しさや友だちと読書の話で盛り上がる姿が印象的でした。

これから、さらに多くの本に出会い、読書の楽しさを広げていくことを願っています。次回の訪問は9月19日(金)です。

